

名 称	期 日	期 間	会 場	参 加 者	研 修 内 容
工業基礎科目 講座 (1) 工業基礎	8.17~ 8.18	2日	郡山北工高	工業に関する 専門科目 担当者 75名	○講 義 ・工業基礎の指導計画の立て方と指導方法 ○実 技 ・工業基礎におけるマイコンの利用 ・PH測定 機械加工 ガラス細工 ・テスターの使い方 電気溶接
(2) 工業数理	8.19~ 8.20	2日	郡山北工高	同 上	○講 義 ・工業数理の指導内容と指導方法 ○講義・演習 ・工業の事象と数式 ・面積、体積、重量などの積算 ・量の単位や誤差など数値の取扱い及び計算技術

(5) 教育課程編成訪問

① 目 的

教育課程の編成及び生徒の実態に即した学習指導法の研究を行うことを目的とする。

② 訪問校・期日・訪問者

訪 問 校	期 日	訪 問 者
県立会津工業高校本郷分校	10月8日(木)	亀岡 一俊
県立安積第二高等学校	〃	菅野 康二、柳沼 俊夫
県立小野高等学校	〃	嶋原 守、鶴川 敬史
県立会津第二高等学校	〃	渡辺 専一、渡辺 十三
県立坂下高等学校	10月9日(金)	渡辺 専一、満田 修
県立四倉高等学校	〃	古関 斉、田中四郎、秋元勝彦
県立矢吹高等学校	10月12日(月)	相楽 達、渡辺十三、星 一彰
県立若松女子高等学校	10月19日(月)	嶋原 守、大竹 亮作
県立平工業高等学校	10月20日(火)	亀岡 一俊、井上 精三
県立耶麻農業高等学校	〃	大竹寅八郎、鈴木絢子、菅野一雄
県立只見高等学校	10月23日(金)	常松 明男
県立浪江高校津島分校	10月31日(土)	菅野 康二、相楽 達
県立双葉農業高等学校	11月10日(火)	大竹寅八郎、門馬修一郎
県立白河第二高等学校	11月16日(月)	古関 斉、大竹寅八郎
県立会津中央高等学校	11月24日(火)	菅野康二、相楽 達、鈴木絢子

4 学力向上対策

(1) 各種研究指定校

指 定	研究種別	研究学校名	研究期間 (年度)	研究 主 題
・文 部	学習習熟度別 指導	双葉高等学校	56	習熟度に応じた効果的 学習指導のあり方 一学習意欲を高める指 導の研究と実践一
			57	
			58	
省	勤労体験学習	安積女子高等学校	56 57	豊かな緑と花の学園づく りに関する実践的研究

指 定	研究種別	研究学校名	研究期間 (年度)	研究 主 題
	生徒指導	梁川高等学校	56 57	新しいホームルームへの 取り組み
県 教 育 委 員 会	学 習 指 導 (産業教育)	白河実業高等学校	56	魅力ある職業教育の推 進について 副題1 職業教育に対 する正しい理 解をはかるた めには 副題2 職業高校にお ける学習指導 の充実
			57	
			56	
	新 科 目 (現代社会)	福島高等学校	55 56	生徒の実態に応じた 「現代社会」の指導は どうあるべきか。
	新 科 目 (理科 1)	保原高等学校	55 56	教育課程の改訂と学校 の実態に応じた理科1 の学習指導
	新 科 目 (工業基礎)	会津工業高等学校	55 56	工業基礎の指導内容及 び指導法について
	新 科 目 (農業基礎)	福島農蚕高等学校	56 57	科目「農業基礎」の実 践的研究 一各学科の特徴を生か した新科目農業基礎 の学習指導は、いか にあるべきか一
	生徒指導	石川高等学校	55 56	生徒指導において、中 高及び隣接高校との連 携をどう進めたらよい か
	生徒指導	船引高等学校	55 56	生徒指導において、中 高及び隣接高校との連 携をどう進めたらよい か
	生徒指導	会津農林高等学校	56 57	規律ある生活の指導に ついて